

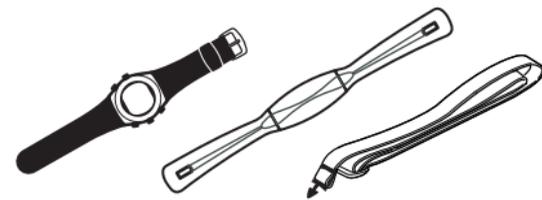


MSC-HR10/MSC-HR20は、スポーツでの使用のみを目的としており、医療用機器の代用にはなりません。

この説明書は、本製品の安全な使用とお手入れに関する注意点などについて記載しています。本器を使用する前に本書をよく読んでいただき、すぐに参照できるよう安全な場所に保管してください。

梱包内容

- ・ メインユニット
- ・ 心拍センサー
- ・ 装着ベルト
- ・ リチウム電池 CR2032 × 2個（取り付け済み）



目次

- | | | | | | |
|-----|-----------------------------|-----|-------------------------|------|------------------|
| 1.0 | メインユニット | 3.2 | 運動プロフィール
(EX PF) の設定 | 6.0 | 電池の交換 |
| 2.0 | 基本的な操作 | | | 7.0 | メンテナンス |
| 2.1 | 設定の変更 | 3.3 | 運動プロフィールを使う | 7.1 | 水中やアウトドアでの
使用 |
| 2.2 | 時計の設定 | 3.4 | メモリ機能 | 8.0 | 製品仕様 |
| 2.3 | ストップウォッチモード | 3.5 | アラーム | 9.0 | 画面の流れ |
| 2.4 | ラップの記録
(HR20のみ) | 3.6 | バックライト | 10.0 | 保証規定 |
| 3.0 | プロフィールモード | 4.0 | 心拍センサーの装着 | 11.0 | 交換部品 |
| 3.1 | ユーザープロフィール
(USER PF) の設定 | 5.0 | 運動スコア | | |
| | | 5.1 | フィットネス指標 | | |

正しくご使用いただくために



警告

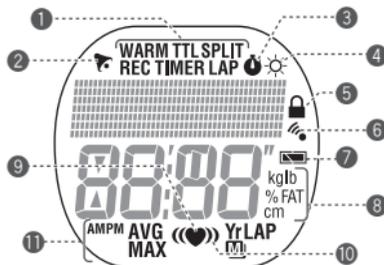
- ・ペースメーカーをご利用の方は、絶対にこの製品をお使いにならなでください。
- ・電池交換により取り出した電池は、幼児の手の届かないところに置き、正しく処理してください。万一飲み込んだときは、すぐに医師と相談してください。



重要

- ・次のような場所や環境では干渉を受け正しく計測できません。
 1. テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや、自動車、鉄道車両内。
 2. 踏切や線路沿い、テレビの送信所、レーダー基地等
- ・メインユニットから半径1.5m以内に複数の送信部を近付けないでください。また、他のコードレス機器との併用も避けてください。正しい計測ができません。
- ・メインユニットや心拍センサーは、落としたり強い衝撃を与えないでください。
- ・装着ベルトや電極パッドで皮膚がかぶれる等の異常がある場合は、使用を中止してください。
- ・心拍センサーは無理にねじったり、引っ張ったりしないでください。
- ・心拍センサーは長期間の使用で劣化し、計測ミスが発生する場合があります。頻繁に計測ミスが起これしたら心拍センサーを交換してください。

1.0 メインユニット



- 1 上段モードアイコン
- 2 アラームアイコン
- 3 ストップウォッチアイコン
・ストップウォッチモードで点灯します。
・時計モードではストップウォッチ計測中に点滅します。
- 4 オートライトアイコン
- 5 キーロックアイコン
・LIGHTボタンを押し続けるとボタンロック機能がON/OFFします。
- 6 サウンドアイコン
- 7 電池残量アイコン
- 8 計測単位
- 9 心拍アイコン (♥)
・心拍計測が可能な時、点灯します。
・計測中は点滅します。
- 10 ゾーンアラートアイコン (≡ ≡)
・心拍ゾーンを外れたとき、点滅します。
- 11 下段モードアイコン

HR10: MEMボタン (MEM/-)
HR20: MEM/LAPボタン
(MEM/LAP/-)

- ・ラップを記録します。(HR20のみ)
- ・ラップ(HR20のみ)やトレーニングメモリを呼び出します。
- ・設定値を下げます。

MODEボタン (MODE)

- ・各種モードを選択するときに押します。

STAT/STOPボタン (ST/SP/+)

- ・ストップウォッチやタイマーの計測をスタート・ストップします。
- ・設定値を上げます。

LIGHTボタン (★)

- ・バックライトを点灯します。
- ・押し続けるとボタンロック機能がON/OFFします。

SETボタン (SET)

- ・設定モードに切り替わります。
- ・設定を確定します。
- ・サブファンクションモードに切り替えます。

基本的な操作

はじめてご使用になる場合

いずれかのボタンを2秒間押し、ディスプレイを起動します。

ナビゲーション

各ボタンは、1度押す、または2秒間押し続けると作動します。

基本操作

MODEボタンを押すたび、4つのモードに切り替えることができます。



オールクリア

メインユニットの4つのボタンを同時に押すと初期状態に戻すことができます。異常な動作をする場合、一旦初期状態に戻して設定をやり直してください。



心拍計測は、特に設定しなくても、心拍センサーを取り付けた状態で、MODEボタンを押しストップウォッチモードに切り替えると、計測を始めることができます。

設定の変更

- ・数字が点滅しているときに、変更することができます。
- ・START/STOPボタンを押して、設定値を上げます。
- ・MEMボタンを押して、設定値を下げます。
- ・START/STOPボタンまたはMEMボタンを押し続けると、設定値が早送りします。
- ・SETボタンを押すと、設定値が確定されて次の設定に進みます。



参考

何も操作せず30秒間経過した場合、またはMODEボタンを押すと、時計モードに戻ります。

時計の設定

- ・時計モードでSETボタンを2秒間押し続けます。
 - ・時間設定が点滅します。START/STOPボタンまたはMEMボタンを使って設定値を変更し、SETボタンを押して次に進みます。
 - ・分設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
 - ・年設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
 - ・月設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
 - ・日設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
 - ・12時間/24時間表示の設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
 - ・日/月の表示形式が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- 以上で時計設定は完了です。



参考

時計には、50年の自動カレンダーが設定されています。

ストップウォッチモード

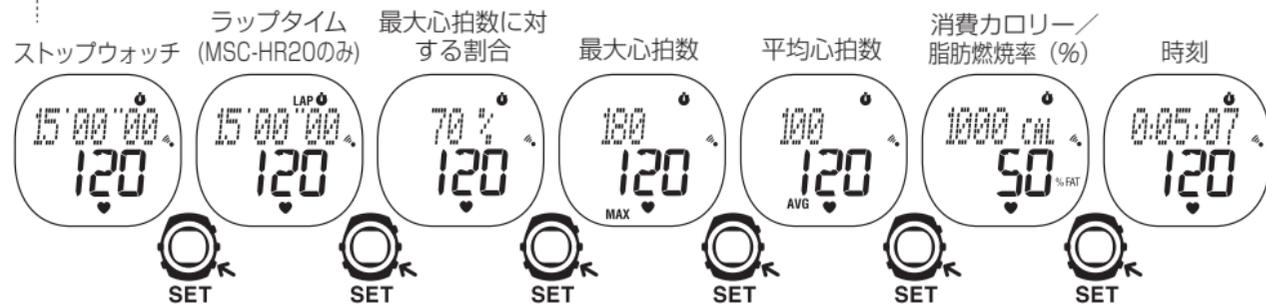
- START/STOPボタンを使って、ストップウォッチモードの計測をスタート/ストップさせます。



参考

ストップウォッチは「分：秒：1/100秒」で計測を始め、59分後に表示が「時間：分：秒」に変わります。

- SETボタンを押すと、ストップウォッチモードと併用して使用できる5つの画面に切り替えることができます。SETボタンを使って各画面に移動するときは、画面下部に現在の心拍数が表示されます。

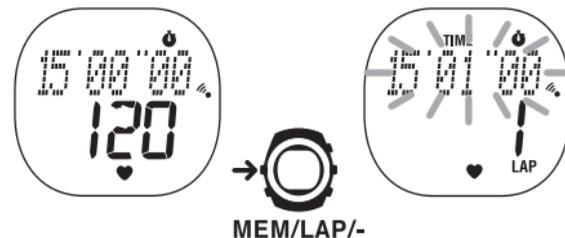


- ストップウォッチが停止して、心拍数が30秒間計測されない場合、時計画面に戻ります。
- ストップウォッチデータをリセットするには、ストップウォッチを停止させた状態でSETボタンを2秒間押し続けます。
- ゾーンアラートアイコンは実行中の運動プログラムの上下限值で作動します。(3.2運動プロフィールの設定参照)

ラップの記録 (HR20のみ)

ストップウォッチモードでは、MEM/LAPボタンを押してラップを記録することができます。記録直後は画面に現在のラップタイムとラップ数が2秒間表示された後、ストップウォッチモードに戻ります。ラップ数は最大44ポイントまで保存できます。

記録したラップデータはストップウォッチが停止しているとき、ストップウォッチモードでMEM/LAPボタンを押すと呼び出すことができます。START/STOPまたはMEM/LAPボタンを押すとラップNo.が切り替わります。このときSETボタンを押すとメモリ機能の各画面が続けて表示されます。(3.4メモリ機能参照)



- ストップウォッチをリセットして再スタートすると、すべてのラップデータはクリアされます。

プロフィールモード

本器は、年齢、体重等を含む特定の情報を設定して、計算データをより正確かつ有効に利用することができます。これがユーザープロフィール (USER PF) で、消費カロリーや脂肪燃焼率を計算するために、あなたのプロフィールを設定する必要があります。ユーザープロフィールを設定すると、次回から単位の設定はスキップされます。

ユーザープロフィール (USER PF) の初期設定

MODEボタンを押して、ユーザープロフィール (USER PF) または運動プロフィール (Ex PF) を表示させます。画面にEx PFが表示されたら、SETボタンを押してUSER PFを表示させます。さらにSETボタンを2秒間押し続けると、ユーザープロフィールが表示されてデータを変更/設定することができます。



- ・男性は「M」、女性は「F」を選択して、SETボタンを押します。
- ・生年月日の年設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- ・生年月日の月設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- ・生年月日の日付設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。



- ・「最大心拍数 (MHR)」の設定が点滅します。初期値は「220-年齢」です。設定値を変更後、SETボタンを押します。
- ・「kg」または「lb」が点滅します。使用する単位を選択して、SETボタンを押します。
- ・体重を入力して、SETボタンを押します。
- ・身長単位「cm」または「feet/inches」が点滅します。使用する単位を選択して、SETボタンを押します。
- ・身長を入力して、SETボタンを押します。
- ・「運動スコア (ACT.)」の設定が点滅します。詳細については「5.0 運動スコア」を参照してください。設定後、SETボタンを押します。
- ・「フィットネス指標 (FIT.)」が設定されます。詳細については「5.1 フィットネス指標」を参照してください。新たにパーソナルデータ (体重、年齢等) を入力したときのみ、フィットネス指標は変化します。MODEボタンを押して、ユーザープロフィール画面に戻ります。
- ・設定中はいつでも、MODEボタンを押してユーザー画面に戻ることができます。
- ・30秒間いずれかのボタンを押さないと、時計モードに戻ります。



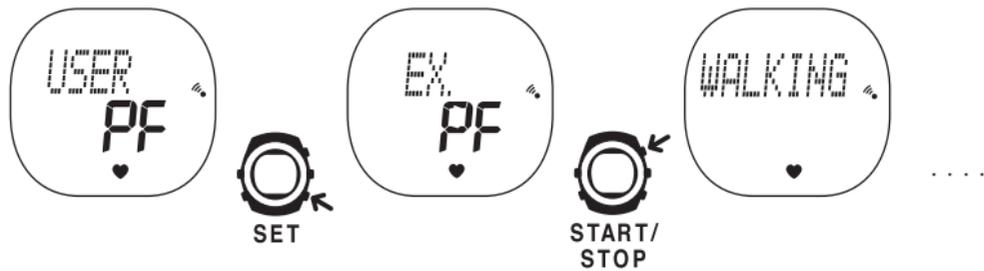
参考

ユーザープロフィールを設定すると、上限および下限心拍数が自動的に設定されます。上限および下限心拍数の自動設定が適していない場合は、手動で変更することができます。

3.2 運動プロフィール (EX PF) の設定

本器は、運動プロフィールまたはトレーニングを設定することができます。HR10では1つの運動プロフィールを、HR20では3つの運動プロフィールを設定することができます。各運動プロフィールでは、時間を設定したウォームアップ、トレーニング、およびリカバリー (HR20のみ) を行うことができます。

MODEボタンを押して、ユーザープロフィール (USER PF) または運動プロフィール (EX PF) を表示させます。画面にUSER PFが表示されたら、SETボタンを押してEX PFを表示させます。HR20の場合、SETボタンを押すと、3つの運動プロフィールをEX 1 PF、EX 2 PF、EX 3 PFとしてサイクル表示されます。SETボタンを2秒間押し続けて運動プロフィールのデータを変更/設定します。



- ・ トレーニング (T.ACT) をウォーキング、サイクリング、またはランニングから選択します。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 該当するトレーニングゾーンの下限心拍数が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- ・ 該当するトレーニングゾーンの上限心拍数が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- ・ 警告音 (ALERT) のON/OFFを設定することができます。ONにすると目標とする心拍数を下回ると警告音が毎分1回鳴り、上回ると2回鳴ります。設定後、SETボタンを押します。
- ・ トレーニング時間 (時間および分) を設定します。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ ウォームアップタイマー (0、5、10、または15分) を設定します。SETボタンを押して、次に進みます。

- ・ HR20の場合、リカバリータイマー (0、5、10、または15分) を設定します。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 運動プロフィールを設定していると、同様の手順で容易に変更が行えます。また、運動プロフィールを設定すると、ユーザープロフィールで最大心拍数および体重等の最も頻繁に変更が予想されるデータを始めに表示するようにアレンジされます。

3.3 運動プロフィールを使う

運動プロフィールを設定すると、自身のプロフィールのガイドラインに従ってトレーニングすることができます。

運動プログラムの選択 (HR20の場合は、3つの運動プログラムから1つを選択してください)

- ・ MODEボタンを押して、トレーニングプログラム画面に切替えます。
- ・ SETボタンを2秒間押し続けて運動プログラム選択画面に移動します。
- ・ START/STOPボタンを押してEX.1~EX.3の希望するプログラムを表示させます。
- ・ SETボタンを押してプログラムを確定します。

運動プロフィールの使用

- ・ MODEボタンを押して、トレーニングプログラム画面に切替えます。
- ・ START/STOPボタンを押して、プログラムを開始します。
- ・ ウォームアップをスキップして運動タイマーに進むときは、START/STOPボタンを2秒間押し続けます。
- ・ トレーニングをスキップしてリカバリータイマー (HR20のみ) をスタートさせるときは、START/STOPボタンを再度2秒間押し続けます。
- ・ HR20では、リカバリータイマーが設定されているときは、リカバリータイマーが始動します。
- ・ リカバリータイマーをより早く終了させるときは、START/STOPボタンを2秒間押し続けます。



参考 運動プロフィールを中断すると、計測は再開できません。SETボタンを2秒間押し続けてリセットし、再度計測をスタートしてください。



参考

運動プロフィールを使ったトレーニング時は、ストップウォッチモードを使用できません。

メモリ機能

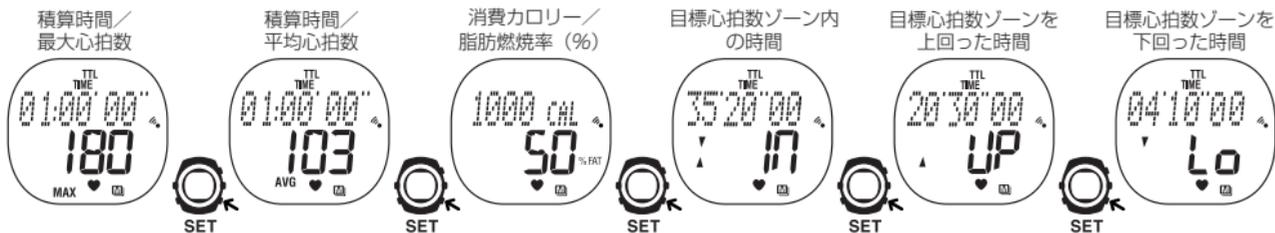
ストップウォッチモードまたはトレーニングプログラムでのトレーニング終了後、MEM/LAPボタンを押してトレーニング結果を確認することができます。表示されるトレーニング結果は、ストップウォッチモードとトレーニングプログラムで異なります。

ストップウォッチモードからMEM/LAPボタンを押した場合：

HR20のみ ・ ラップ機能を使用すると最初にラップ画面が表示されます。

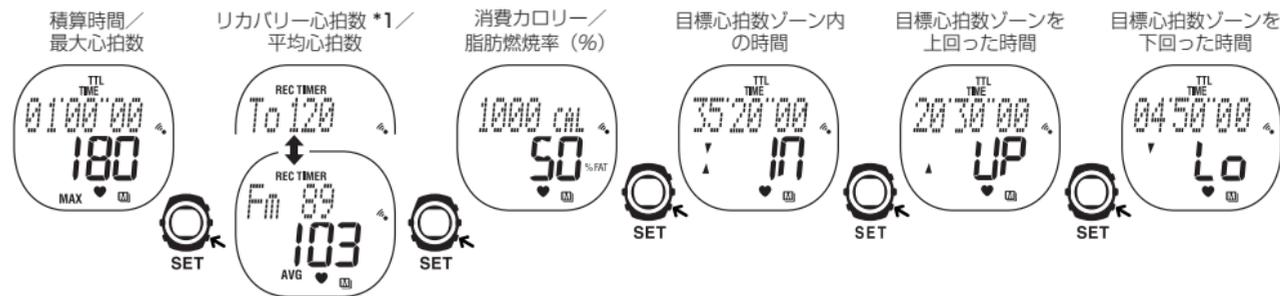
- ・ ALLが表示された状態でSETボタンを押すと全体のトレーニング測定データを確認することができます。
- ・ ALLが表示された状態でSTART/STOPまたはMEM/LAPボタンを押して、確認したいラップNo.に変更します。SETボタンを押して、次に進みます。

- ・ 積算時間（トレーニング）および最大心拍数が表示されます（HR10の場合、最初にこの画面が表示します）。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 積算時間および平均心拍数が表示されます。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 消費カロリーおよび脂肪として燃烧されたカロリーの割合が表示されます。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 目標心拍数ゾーン内の時間が表示されます。SETボタンを押します。
- ・ 目標心拍数ゾーンを上回った時間が表示されます。SETボタンを押します。
- ・ 目標心拍数ゾーンを下回った時間が表示されます。SETボタンを押して始めの画面に戻るか、MODEボタンを押してストップウォッチモードに戻ります。



トレーニングプログラムからMEM/LAPボタンを押した場合：

- ・ 積算時間（トレーニング）および平均心拍数が表示されます。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ リカバリー開始時および終了時の心拍数が、1秒ごとに交互表示されます。（HR20のみ *1）SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 消費カロリーおよび脂肪として燃烧されたカロリーの割合が表示されます。SETボタンを押して、次に進みます。
- ・ 目標心拍数ゾーン内の時間が表示されます。SETボタンを押します。
- ・ 目標心拍数ゾーンを上回った時間が表示されます。SETボタンを押します。
- ・ 目標心拍数ゾーンを下回った時間が表示されます。SETボタンを押して始めの画面に戻るか、MODEボタンを押してトレーニングプログラムに戻ります。



重要

すべてのメモリデータを正確なものにするために、ユーザープロフィールを適切に更新しなければなりません。

アラーム

本器にはアラーム機能があります。以下の手順に従って、アラームを設定します。

- ・ 時計画面で、SETボタンを押します。
- ・ 現在のアラーム時刻が表示されます。START/STOPボタンまたはMEMORYボタンを押して、アラームをON/OFFします。
- ・ 時間および分の設定を変更するため、SETボタンを2秒間、押し続けます。
- ・ 時間設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- ・ 分設定が点滅します。設定後、SETボタンを押します。
- ・ MODEボタンを押して、設定を終了します。

バックライト

オートライトモードがOFFのとき：

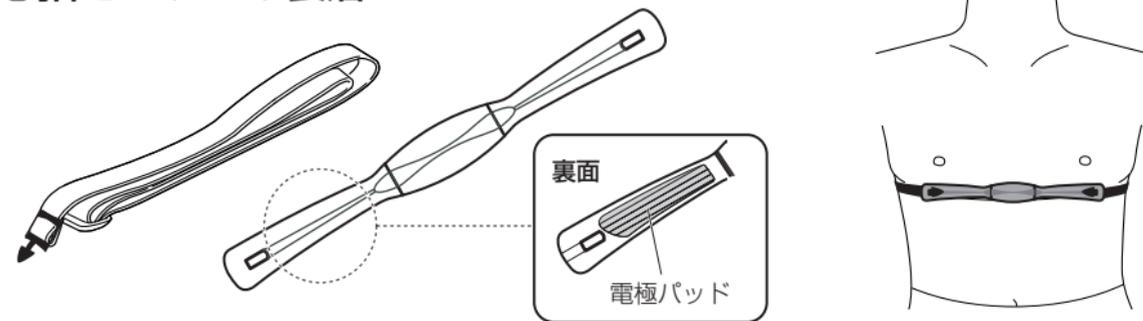
- ・ LIGHTボタンを押すと、バックライトが3秒間点灯します。バックライトが点灯中に別のボタンを押すと、引き続き3秒間点灯します。

オートライトモードがONのとき：

- ・ いずれかのボタンを押すと、バックライトが点灯するか、引き続き3秒間点灯します。
- 電池の消費を防ぐために、オートライトモードのON設定は2時間後には自動的にOFFになります。

電池低残量アイコンが表示されているときバックライトは点灯しません。新しい電池に交換してください。

心拍センサーの装着



心拍センサーは心拍数を検出して、メインユニットにデータ送信するために使用します。

心拍センサーを装着する：

1. 心拍センサー下側の電極パッドが確実に体に密着するように、電極パッドに水または心電計用の電解質クリームを塗ります。
2. 心拍センサーを胸周りに装着します。心拍数を正確に測定するため、装着ベルトの長さを調節して胸筋の下にしっかりと固定します。



参考

- ・ 心拍センサーの位置は、本器の計測に影響します。心拍センサーを装着ベルトに沿って動かして、アンダーバスト部に合わせてください。
- ・ 胸毛の濃い部分には取り付けないでください。
- ・ 乾燥して気温の低い環境では、心拍センサーが安定して機能するのに数分かかる場合があります。これは故障ではなく、数分程度運動すると心拍センサーの電極パッドが湿って正常に計測されます。
- ・ メインユニットは無信号状態のまま5分以上経過すると、心拍数の計測を終了して、時計モードに戻ります。

**受信範囲：**

心拍センサーと、メインユニットの受信可能範囲は、約80 cmです。

**重要**

信号が弱い場合、または使用環境での干渉が信号に影響している場合、次の点を確認してください。

信号が弱い場合：画面には「0」のみが表示されます。

- ・心拍センサーからメインユニット間の距離を短くしてください。
- ・心拍センサーの位置を再調整してください。
- ・電極パッドが確実に密着する程度に湿っているか確認してください。
- ・電池を点検してください。電池が消耗している場合は、受信範囲が狭くなることがあります。

**警告**

使用環境での信号干渉は、電磁波による障害が原因と考えられます。これらの障害は、高圧の送電線、信号機、鉄道の高架線路、電車／路面電車、テレビ、自動車のモーター、バイク、コンピューター、モーター駆動の運動器具、または携帯電話の近くで発生したり、セキュリティゲートをくぐったときに発生したりします。

5.0**運動スコア**

運動スコアは、定期的に行う運動の自己評価に基づいています。

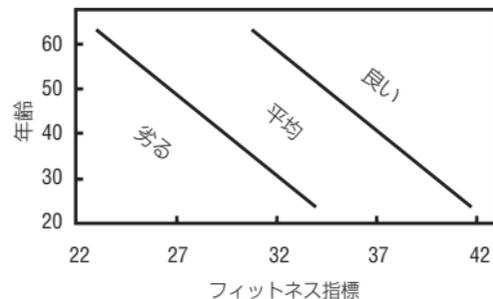
運動スコア (ACT.)	詳細
1週間に1時間 (1 hr/WK)	低： 定期的なレクリエーション、スポーツ、および運動は行わない。
1週間に2時間 (2 hr/WK)	中： 週に2～3回（合計2時間／週）程度の運動（ゴルフ、乗馬、卓球、体操、ボーリング、ウェイトリフティング、器械体操）を行う。
1週間に2時間以上 (MORE)	高： 定期的に重い運動（ランニング、ジョギング、水泳、サイクリング、なわとび）を積極的に行う。また、激しい有酸素運動（テニス、バスケットボール、ハンドボール）を行う。

フィットネス指標

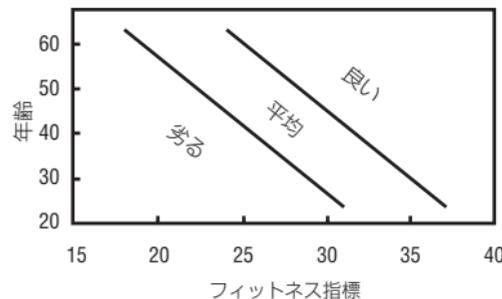
本器は、ユーザーのエアロビックフィットネス（有酸素運動）に基づいたフィットネス指標を生成します。この指標は、トレーニング中に作用している筋肉に酸素を運ぶ身体的能力に依存し、制限されます。通常は、最大酸素摂取量（VO2 Max）によって計測され、いっそう厳しいレベルで運動しているときに使うことのできる最大酸素量として定義されます。肺、心臓、血液、循環系、および作用している筋肉は、測定されたVO2 Maxの全要素です。VO2 Maxの単位はml/kg minです。

指標が高いことは、より健康であることを意味します。フィットネス指標についての概略は、以下の表を参照してください。フィットネス指標は一つの基準であり、パーソナルデータを変更することによって調整できます。

フィットネス指標（男性）



フィットネス指標（女性）



電池の交換

1 日平均30分間使用する場合、電池の寿命は約1年です。

電池を交換する場合は、メインユニットの防水性能を維持するために時計店に依頼することをお勧めします。

電池の交換：

1. メインユニットを裏返して、裏面を表にします。
2. 小型ドライバーを使って、裏面プレートを固定している4本のネジを取り外します。
3. 裏面プレートを取り外します。
4. 細くて先の鈍い物を使い、ツメに引っ掛けて、バッテリーリテーナーを持ち上げます。
5. 既存の電池を取り外します。
6. 新品の電池を、+側を上に向けてバッテリーコンパートメントに取り付けます。
7. バッテリークリップを戻します。
8. 裏面プレートの刻印上下をレンズの向きと合わせてはめ、ネジを元の位置に取り付けます。



重要

電池交換すると設定は全て初期状態に戻ります。改めて設定し直してください。

裏面プレートの向きを逆にするとアラーム音は鳴りません。

防水性能を維持するため、ゴムパッキングは絶対に外さないでください。



心拍センサーのバッテリーを交換する：

1. 心拍センサーを裏返して裏面を表にします。
2. 図のように、コインを使ってバッテリーカバーを反時計回りに回して外します。
3. 既存の電池を取り外します。
4. 新品の電池を+側を上にして取り付けます。
5. バッテリーカバーを時計回りに回して、しっかり締めます。



重要

- ・充電式電池および再充電不能電池は、地域の条例に従って適切に廃棄してください。
- ・電池は飲み込むと大変危険です。子供の手の届かない所で保管してください。誤って電池を飲み込んだ場合は、直ぐに医師の診断を受けてください。
- ・付属の電池は、充電、ショート、再利用、分解したり、火の中へ入れないでください。

7.0

メンテナンス（お手入れ）

本器を最も効果的に使用するために、以下のガイドラインを遵守してください。

- ・トレーニングが終了するたびに、メインユニットと心拍センサーを清掃してください。
- ・本器を濡れたままで保管しないでください。
- ・メインユニット、心拍センサーの汚れを拭き取る際、柔らかくて、少し湿り気のある布を使ってください。研磨洗剤または腐食性洗剤は損傷の原因となるため、使用しないでください。
- ・濡れた手でボタンを押したり、水中や激しい雨が降っているときにボタンを押したりしないでください。水が電気回路に浸入することがあります。
- ・心拍センサーのトランスミッター部分を曲げたり伸ばしたりしないでください。
- ・過剰な負荷、ショック、ほこり、温度変化、湿度に本器をさらさないでください。また、本器を長時間にわたって直射日光にさらさないでください。故障の原因となります。
- ・本器を分解・改造しないでください。破損する恐れがあります。また、ユーザーによる改造は、製品保証の対象外となります。
- ・ディスプレイは硬いものでこすらないでください。損傷することがあります。
- ・長期間にわたって本器を保管するときは、必ず電池を取り外してください。
- ・電池を交換するときは、新品の電池のみを使用してください。

水中やアウトドアでの使用

本器は30 m (100 feet) までの耐水性があります。心拍センサーは防水性ですが、水中での使用は避けてください。適切な使用ガイドラインについては、以下を参照してください。

					
	雨、水滴等	シャワー (温水/冷水)	軽い水泳： 水深 (浅)	ダイビング/ サーフィン/ 各種マリンス ポーツ： 水深 (浅)	シュノーケリ ング： 水深 (深)
30m / 100ft	OK	OK	OK	NO	NO

- ・メインユニットの耐水性を維持してください。化学薬品や溶剤（ガソリン、シンナー、香水、アルコール、ヘアスプレー等）と接触しないようにしてください。
- ・水中やアウトドアで使用した後は、水で洗い乾燥させてください。
- ・本器はできるだけ、熱にさらさないでください。
- ・メインユニットは水中でのボタン操作は避けてください。

製品仕様

時計

時間表示形式： 12時間/24時間
日付表示形式： 日/月または月/日
年表示形式： 2001~2050年
(自動カレンダー)

アラーム： 1アラーム

ストップウォッチ

ストップウォッチ： 99:59:59:99 (時間:分:秒)
分解能： 1/100秒
*ラップカウンター： 44ラップ、99:59:59:99
(時間:分:秒)

運動プロフィール

ウォームアップタイマー： 5、10、15、または0分
運動時間： 99:59:59:99 (時間:分:秒)
*リカバリータイマー： 5、10、15、または0分

ディスプレイ機能

心拍数 (HR) アラーム： 音声および表示
心拍数 (HR) アラーム： 30~240 bpm (毎分ブザー音)
下限心拍数設定範囲： 30~220 bpm
上限心拍数設定範囲： 80~240 bpm
カロリー計算： 0~9999 kcal
脂肪燃焼率： 0~99%

受信範囲

最小範囲： 62.5 cm
最大範囲： 80 cm、バッテリー残量が少ないときは短くなります。

防水性

メインユニット： 30 m、水中でのボタン操作不可
心拍センサー： 簡易防水

電源

メインユニット： CR2032×1
心拍センサー： CR2032×1

作動環境

使用温度範囲： 5°C~70°C (41°F~104°F)
保存温度範囲： -20°C~70°C (-4°F~158°F)

*HR20のみ

画面の流れ

時計モード

ストップ
ウォッチ
モードトレーニング
プログラムプロフィール
モード

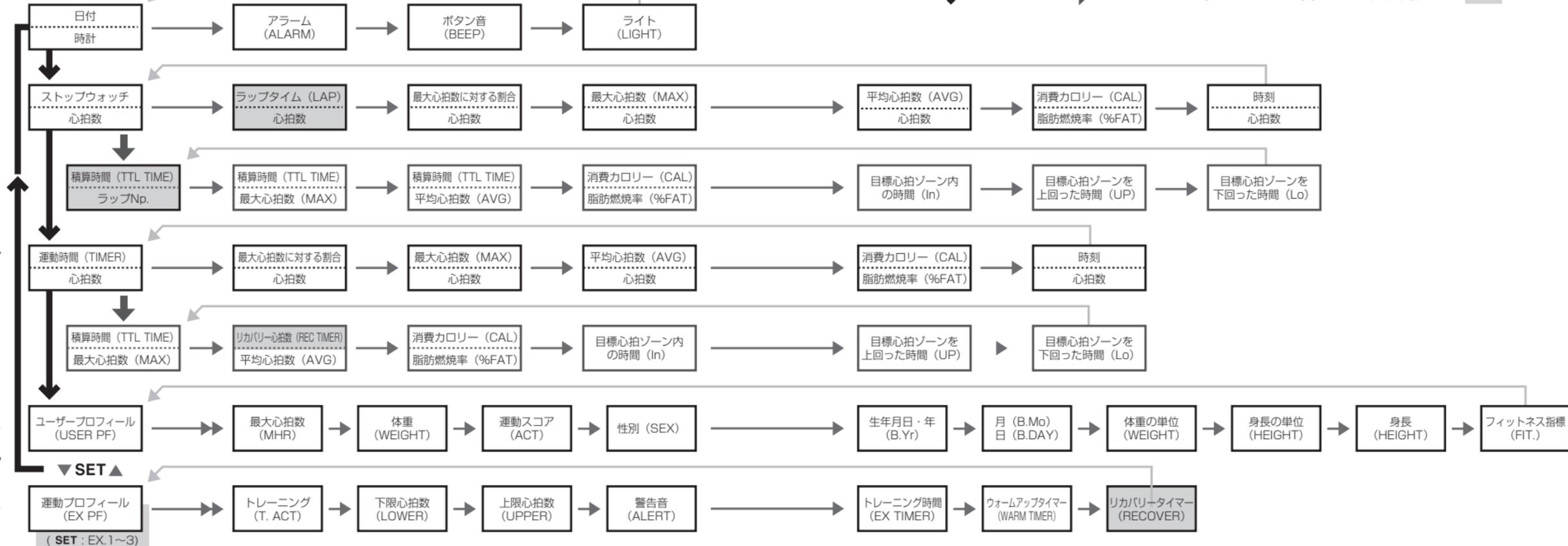
➡ MODE

➡ MEM/-

➡ SET

➡ SET (2秒間)

■ : HR20のみ



保証規定

保証期間2年：メインユニットおよび心拍センサー（電池の消耗は除く）のみ

メインユニットまたは心拍センサーが正常な使用状態で、万一故障した場合は無料修理・交換いたします。

保証サービスは当社にて直接行いますので、必ず故障状態を明記して、製品、レシート等お買い上げいただいた日付が確認できる書類と共に当社宛てにお送りください。

株式会社 キャットアイ

製品サービス課

〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号

TEL：06-6719-6863

FAX：06-6719-6033

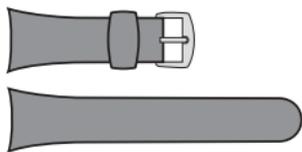
Eメールアドレス：support@cateye.co.jp

ホームページ：<http://www.cateye.co.jp>

交換部品

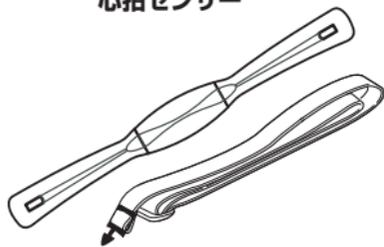
249-9940

ウォッチストラップ



249-9920

心拍センサー



装着ベルト



166-5150

リチウム電池
CR2032

